



SDGs未来都市
北九州市

令和3年度12月補正予算案の概要

令和3年11月
北九州市

予算の規模

区分	予算額
一般会計	221.8 億円
○新型コロナウイルス感染症対策	226.3 億円
○令和3年8月豪雨災害復旧事業	3.9 億円
○その他の事業	5.8 億円
○減額補正（人件費補正）	△ 8.5 億円
○減額補正（既存事業の見直し）	△ 5.7 億円
特別会計	△ 0.7 億円
合計	221.1 億円

※ 別に債務負担行為3.8億円を設定

新規

18歳以下の子どもへの現金・クーポン給付事業

- ・国の経済対策に基づき、18歳以下の子ども一人あたり10万円相当を迅速に給付

141億円

拡充

新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保

- ・追加接種（3回目接種）の迅速かつ円滑な実施に向けた接種体制の強化・拡充

70億円



拡充

自宅療養患者に対する支援

- ・感染症の流行（第6波）に備え、自宅療養者へのオンライン診療や薬の配達、中和抗体療法を実施するための搬送体制の整備

65百万円

3

新規

感染症検査機器の整備

- ・遺伝子の全ゲノム解析が可能となる次世代シーケンサー（遺伝子解析装置）を導入し、新たな変異株の発見や感染源及び感染率特定精度の向上等を図る

23百万円

新規

感染症濃厚接触児童の看護

- ・濃厚接触者または健康観察者となった児童で、保護者が感染者となるなど他に監護する者がいない児童を対象に、子ども総合センターにおいて一時保護を実施

13百万円

新規

孤独・孤立対策の推進

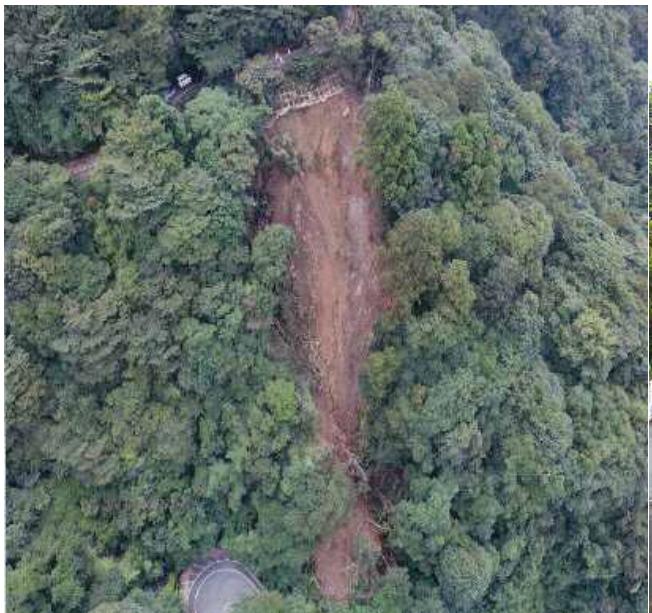
- ・NPOや行政等が連携するためのプラットフォームとなる「(仮称)孤独・孤立対策等連携協議会」の設置や、ひきこもり等実態調査を実施し、孤独・孤立等の問題への対策を強化

6百万円 4

新規

令和3年8月の豪雨により被災した
道路、公園、林道、学校施設、
市営住宅の復旧

3. 9億円
(債務負担行為 3. 5億円)



拡充 北九州空港大型貨物専用機就航支援、拠点化の推進

- ・集貨促進のための貨物重量助成、着陸料等助成の拡充
- ・北九州空港へのトラック転送費を支援

15百万円



拡充 ふるさと寄附金促進事業

- ・ふるさと寄附金の増（13億円→20億円）が見込まれることから、返礼品の調達に必要な経費を追加計上

3. 9億円

新型コロナウイルスの影響で執行できない事業を見直し、
今後の感染症対策に必要な事業に再構築

1. 見直しの視点

- 中止や延期が決定したイベントなどで、今年度の執行ができない事業
- 事業補助金など、事業量の減少が見込まれるものなど

2. 事業見直しを実施した事業数 **30事業**

3. 12月補正予算案における事業見直し効果額 **5.7億円** (一般財源では4.9億円)

（主な事業）

- ホラシスアジアミーティング
- TGC北九州2021 など